

5/24（横浜）セミナー開催「日独の次世代モ ビリティ戦略 - NRW州発EVスタートアップと進出日本グロ ーバル企業」



コピーライト: NRW.INVEST GmbH

ドイツポストDHLの配送を担うStreetScooterは100%EVの商用車。アーヘン工科大学発のStartupが開発した、維持コストも修理コストも安価な、まさに持続可能な電気自動車だ。セミナーではその革新的なコンセプトを紹介する。また、KPMG、デンソー、日清紡ブレーキ、旭化成や、メカトロニクス制御システムの開発のリーディングカンパニー dSPACEが登場

大きな変革の流れにある自動車産業。100%電気で走行するEV車や、究極のエコカーと言われるFCV車が大手自動車メーカーのみならず、startupsの手によって生み出され、バリューチェーンの構造が大きく変貌を遂げつつある。「人とくるまのテクノロジー展018」（5月23～25日 於：パシフィコ横浜）の開催に合わせ実施する今般のセミナーではこの潮流の中、どのような事業展開をしているのかを紹介しながら、ドイツ・日本の視点から今後の自動車産業の未来を展望する。

日独の次世代モビリティ戦略 - 業界の構図を塗り替える成功事例: NRW州発EVスタートアップと進出日本グローバル企業

日時: 2018年5月24日(木) 14:00 - 18:00

会場: ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 3F「パシフィック」

お申し込み 締切: 5月17日(木) 参加費無料 日英通訳付き 定員150名

<基調講演: ストリート・スクーター
~スタートアップから欧州の電気商用車リーディングメーカーへ>
ストリート・スクーター社(DHLドイツポスト) CTO
ファビアン・シュミット

<自動車技術におけるチャレンジ: NRW州からの”ドイツ-日本連携”によるソリューション>

株式会社デンソー エグゼクティブフェロー グローバル技術渉外 中川 雅人
<逆説のモビリティ社会 ~自動車業界の未来を読む視点~>

KPMGジャパン ストラテジーグループ統括 KPMG FAS
執行役員パートナー オートセクターリーダー 井口 耕一
<NRW州における日清紡ブレーキグループの取り組み>

日清紡ブレーキ株式会社 取締役専務執行役員 営業機能/企画機能 重政 達
弥

<欧州での旭化成の次世代自動車への挑戦>

旭化成ヨーロッパ GmbH R&Dセンター センター長 仲二見 裕美

<モデルベース開発が拓く高度自動運転の制御開発>

dSPACE Japan 株式会社 営業部 営業促進グループ グループリーダー 筒井
敏彦

<ドイツNRW州 - 自動車産業サプライチェーンの欧州ホットスポット>

株式会社エヌ・アール・ダブリュージャパン 代表取締役社長
ゲオルグ・ロエル

BREXITは中堅企業のEXITを意味するか？



BREXITはドイツ企業にとり、ますます重要なテーマとなってきている。バーデン・ヴュルテンベルク州立銀行（LBBW）と応用経済研究所（IAW）が、ドイツ中堅企業を対象にBREXITの影響を調査。その結果、ドイツ企業にもたらす深刻な経済的な影響が明らかになった

調査は2018年初頭、370名の中堅企業の管理職を対象に行われた。調査結果は、英国とのビジネスに対する見解に変化が生じていることを示した。回答者の40%が英国をそれほど魅力ある販売市場として捉えていないと答え、生産拠点や経済発展という観点、また政治的枠組み条件に関しても半数以上が「英国」をむしろ否定的に捉えていることが分かった。

ドイツ中堅企業は最大のBREXIT敗者は英国と位置付けた。政治的枠組みに関しては企業の半数以上が中東、北アフリカ、トランプ政権下の米国を悪いと評価。しかし、同諸国よりもさらに悪い評価を受けたのが英国だった。ドイツ中堅企業がこれだけ低い評価を下した拠点は英国だけである。そのためLBBWのカール・マンフレッド・ロヒナー取締役は「BREXITは中堅企業のEXIT（英国からの撤退）」になる可能性もあると指摘している。

NRW州経済・イノベーション・デジタル化・エネルギー省のデータによれば、NRW州の中堅企業は約4710億ユーロを産出し、またNRW州全企業の年間売上高の34%を占めるに至っている。中堅企業はまさに経済の駆動力として重要な役割を担っているのだ。今や最大の経済力を誇る連邦州であるNRW州は、第二次世界大戦後、英国に占領統治され、英国の支援を受け発足した経緯を持ち、密接な関係を築いてきた。

BREXITにより日本企業の英国への捉え方もドイツ企業同様に変化している。数十

年にわたり日本企業にとって英国はヨーロッパで非常に重要な拠点であった。しかし、今、英国に拠点を置く日本企業だけでなく、EUの良好な経済状況を利用しようとする他国企業も「英国」を見直し、そしてドイツに目を向け始めている。

出典

自動運転のテストフィールドを建設 アーヘン工科大 複雑な交通状況下でテスト可能



アーヘン工科大学（RWTH）のテストフィールド「Cermcity」の建設が始まった。道路のみならず建物も再現した上で、市内の自律走行をテスト。利用開始は今年10月予定で全ての企業・機関が利用可能

3月末、アーヘン工科大学（RWTH）の自動運転用テストフィールド「Cermcity」の建設がスタートした。このプロジェクトリーダーを担うアーヘン工科大学自動車技術研究所（IKA）は「交差点、駐車場、停留所、ラウンドアバウト、横断歩道および建物をここに再現する。複雑な交通状況を再現しながら、人間に害を与えることなく、複数の研究車両やプロトタイプをテストしていく。」と発表した。テストの対象となるのはセンサ、ソフトウェア、シャシーおよび駆動技術などの個々のコンポーネントだ。

安全なテスト実施方法は数年前から議論が続いてきたが、先般のアメリカのウーバー社の事故を背景に、IKAのルッツ・エックシュタイン教授は、「車両のコンポーネント機能を実際の道路でテストすることは不可能。人間の生命に危険を与えないためにも、交差点で発生する複雑な交通状況を、実際の交通から隔離されたテストフィールドで試験する可能性を確保する事が肝要」と述べた。

そのため、アルデンホーフェン（デュレン郡）に建設されるテストフィールドでは、安全を最優先に捉えたテストを実施する。エックシュタイン教授は、コンピューター上のシミュレーションでは現実の交通環境の複雑性を再現できないと指摘している。例えばレーダーの反射は材料によって異なる。そのため、このテストフィールドでは、コンクリートブロックで建物の壁を作り、その前面に異なる材料でできたダミーのファサードを吊るす。またファサードとの間隔を様々に変えながら、レーダーセンサーの機能テストを行う計画だ。

このテストフィールドの基本計画は、40の企業および機関の代表者から成るプロジェクト諮問委員会が立案し、連邦政府が330万ユーロを拠出している。利用開始は2018年10月で、関心ある研究者や企業等、すべてのユーザー向け。

出典

ITサーバを風力発電機内に設置 再エネとITが融合



NRW州西部のパルダーボーン近郊に世界で最も高所に位置するパイロット・統合データセンター「WindCORES」が誕生した。風力発電機で生み出した電力を使いながらデータセンターの運用を持続可能にするという、まさにエネルギー政策とデジタル化の融合が実現

建設はWestfalenWind

IT 社がパルダーボーン大学ソフトウェアイノベーションキャンパス、イノベーションネットワークのInnoZent

OWL、高度データネットワーク開発・運用を営むInnofactory社と協力し行った。この統合データセンター「WindCORES」のITサーバキャビネットは風力発電機内に設置されている。目指すのは増大するエネルギー需要を再生可能エネルギーによってカバーすること、風力発電の応用範囲を拡大すること、さらには企業が直面するエネルギー価格の高騰に対応することだ。また既存の建造物である風力発電機を利用することで、「WindCORES」では電力コストを最大50%（15セント/kWhまで）まで引き下げられる。さらに複数の風力発電機をネットワークでつなげれば、送電ロスのない高効率で安全なインフラが構築できる。

データ処理は風力発電機のタワーの足場「コア」に設置したITセキュリティキャビネットで行われる。不正アクセスや火災または電磁干渉（電磁両立性）に対する防護策を講じており、リアルタイムで作動状況やシステムへのアクセスがすべて監視できる仕組みだ。さらに顧客のニーズに対応した高性能のインターネット接続を常時実現するために、ガラスファイバーや無線直接通信技術を駆使している。また電力のバックアップ対策として2つの電力配電網にも接続したシステムとなっている。

この技術革新は関係者全員に大きな利益をもたらすことから極めて実用的だ。例え

ばグリーン電力の地産地消によって風力発電機の運転コストを抑えること、その結果としてグリーン電力料金を低額で供給できること。さらに特筆すべきは「WindCORES」の極めて高い順応性だ。データセンターを利用するIT顧客のあらゆる要件を満たすために、顧客のニーズに適合させたモジュール・ソリューションを提供する。これによりIT顧客と直接のネットワークを構築し、サービスが使いたい時にいつでもすぐ使えるアベイラビリティの高いシステムの設計が可能になっている。

NRW州東部にある製造業集積地域の東ヴェストファーレン・リッペ、ならびに最先端クラスター「Its' OWL」の活動において重要な役割を担っているパーダーボーン大学は、ビッグデータ分析研究で大容量コンピュータを利用している。そのため、低額のグリーン電力から恩恵を大いに受けられる。今回の再生可能エネルギーとITシステムを統合させたプロジェクトは、研究拠点であるNRW州がいかに産学連携の可能性を有しているかを示す代表的な事例である。

参考資料

ケルン・エッセン・がんセンター新設 NRW州がドイツがん医療発展のため支援



コピーライト: CIO Köln Bonn

NRW州のケルンおよびエッセンの大学病院は、2018年1月、ケルン・エッセン・がんセンター（Cancer Center Cologne Essen：CCCE）開設に向けた協力協定書に調印した。両大学病院はこのパートナーシップのもと、NRW州文化科学省（MKW）の支援を受けながら、患者治療の大幅な改善を目指し、がん医療の最先端研究強化を図る

ケルン・ボン統合腫瘍センター(CIO)とエッセン大学医学部病院の西ドイツ腫瘍センター(STC)を擁すNRW州は、世界有数のがん医療拠点となっている。規模と高い専門性で国内外トップレベルのCCCE新設で、NRW州は医療推進地域としての地位をさらに強化する。

ドイツでは毎年約50万人ががんと診断されている。がんを原因とする年間死亡者数は22万人で、心血管疾患に次いで2番目に多い死亡原因だ。この状況に対処すべく、CCCEはがん医療共同エクセレンス・ネットワークNRWを構築するという中期計画を立てている。ドイツの他の大学病院も加入する予定だ。

また長期的には、国内のがん患者の治療に関わるすべての機関をこのネットワークで繋ぐ予定だ。特に、高齢化や増加する罹患数を背景に、首都圏以外の地域に住む患者が地元で最新のがん治療に迅速にアクセスできる体制作りが急務となる。

出典

私とドイツ・NRW (Vol.5 後編) Look Germany! 欧州拠点の地に選ばれるワケ



PwCコンサルティング合同会社のパートナー 鈴木雅勝氏のドイツNRW州での赴任体験インタビュー後編。ドイツと日本の「働き方」の違い、そして週末の過ごし方の違いを実体験から語る。効率とは？

集中とは？ 同内容は画像満載でこちらからも閲覧可能

前編ではコミュニケーションスキルについて詳しく触れましたが、「働き方」も日独間の大きな違いと言えるでしょう。長時間労働を美德とする日本と違い、ドイツでは定時で帰れない人を無能扱いにします。実際に私もドイツ人上司から何度も「どうしてお前の帰りはあんなに遅いんだ」と指摘されました。

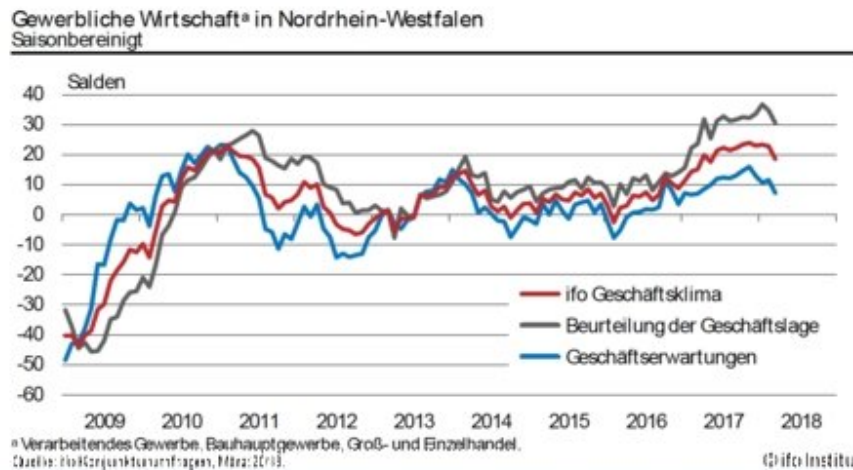
時差の関係で、出勤後には日本時間の夕方までのメールがどっさり届いていて、その処理に何時間も取られ、同時に現地サイドの仕事もこなす。「日本とドイツの両方の仕事をしているからだ」と説明しても、「お前の仕事の仕方が悪いからだ」と一蹴されて終わり。

カチンときましたが、仕方ありません。ドイツでは、所定時間内に仕事をこなして当たり前、それが出来ない人は「要領の悪い無能な人」と扱われるのが普通なのですから。

意地でも定時で帰るべく、極限まで合理性を追求し、集中度をあげて仕事に向かう日々。日本にいた時とは疲れ方が全然違いました。いつの日からか、気が付いたら、退社後にラーメン店へ向かうようになっていました。脳が疲労しきっていて、糖

質チャージが必須だったので[続き](#) >

2018年3月NRW.BANK.ifo景況感指数(速報)



コピーライト: NRW.BANK

若干の冷え込み。3月のNRW.BANK.ifo景況感指数は好調を維持したものの、前月比で若干冷え込んだ。アンケート回答企業は、現況評価を大きく引き下げ、今後の先行き動向でも、これまでのような確信的な見方を示さなかった

製造業の景況感はプラス領域に留まるも、さらに悪化した。企業の現況に対する満足感は若干減少し、先行き動向への楽観的な見方が弱まった。建設業の景況感は直近の2ヶ月間のような好調さは見られなかった。現況に対する評価は先月より落ち込み、また先行きに関しても確信的な見方が弱まった。小売業の景況感は直近2ヶ月で回復を見せていたが、3月は少し曇り模様となった。企業は現況評価を引き下げた。一方、先行き動向では懐疑的な見方が若干弱まった。卸業の景況感は悪化した。現況評価は改善したものの、今後6ヶ月の先行きでは確信的な見方が減少した。

NRW州の景況感指数（季節要因調整済）

| 月/年 | 04/17 | 05/17 | 06/17 | 07/17 | 08/17 | 09/17 | 10/17 | 11/17 | 12/17 | 01/18 | 02/18 | 03/18 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 景況感指数 | 19.5 | 16.9 | 21.3 | 22.4 | 21.7 | 22.4 | 22.9 | 23.7 | 23.6 | 23.5 | 23.3 | 18.6 |
| 現況 | 31.1 | 25.0 | 31.1 | 32.9 | 31.6 | 31.9 | 32.2 | 31.8 | 33.3 | 36.8 | 35.1 | 30.6 |
| 期待指数 | 7.1 | 9.2 | 11.8 | 12.4 | 12.3 | 13.3 | 14.1 | 16.0 | 14.4 | 10.9 | 12.1 | 7.3 |

出典: NRW.BANK